教育等や分野名：特別支援教育

子どもの実態＋保護者の願い×学校×外部専門家
～『みんなで育てる』一人で悩まずたくさんのアドバイスを～

新潟市立西特別支援学校
井塚　加奈（平成２１年度）

児童の「できることを増やしたい」という保護者の願いを大切にし、得意なことを出発点に「できる」を増やし、広げることを目指した。

「おしゃべりが好き」「給食が好き」など、児童の好きなことや得意なことに目を向け、そこから支援を考えた。日々の支援の中で生まれた「なぜ」や「どうすれば」という疑問については、一人で悩まず、通級指導教室の先生やＳＴ、ＰＴ等の外部専門家や同僚の先生に相談し、助言を基に方法を工夫しながら取り組んだ。その結果、言葉のレパートリーが増えたり、給食の片付けが一人でできたりするなど、「できる」ことが増えた。さらに、友達を誘って遊んだり、係活動に積極的に取り組んだりして、生活や友達との関わりにも広がりが見られた。

実践を通して、「得意」→「できる」→「やってみたい」→「生活や友達との関わりへ」と児童の可能性が広がっていくことを実感した。「どうしてだろう」「どうすればよいのだろう」という疑問を大切にし、外部専門家や同僚の先生などに相談し、試し、児童にとって有効な支援を見付け、継続していくことが、児童の「できた！」につながると考えた。